

会議顛末書

					記録者	小崎 貴行	
供覧	市長	副市長	室長	室長補佐	課長補佐	主査・係長	グループ員
件名	インターネット市政モニターと市長との意見交換会						
年月日	平成28年7月16日(土)						
時間	午前10時30分～午前11時50分						
場所	龍ヶ崎市役所市長室						
主催者	龍ヶ崎市市長公室						
出席者	龍ヶ崎市インターネット市政モニター 4人 中山市長 松田室長 大久保室長補佐 記録者						
モニター	まいりゅうペットボトル(ミネラルウォーター)は、佐貫の観光物産センターや今後整備する道の駅などで販売してはどうか。						
モニター	龍ヶ崎市は川が多く、過去にも水害があったので心配しています。						
市長	防災体制は、危機管理監を先頭に、現在配属されている気象予報士の意見なども参考にしながら強化しています。防災訓練なども行っているので、ぜひ参加してください。今年の市民防災フェアでは、龍ヶ崎市出身の気象予報士に講演をお願いしています。						
モニター	新聞で、がん患者が増えているという記事を見かけました。その反面、これまでの治療法が間違っていたといった考えを出されている医師もいて、生活習慣の中で癌が治る方もいるとおっしゃっている。私は、生活習慣の改善が必要であると考えている。そういったことを市民にPRして、取り組んではどうか。						
市長	<p>いろいろな学説がでてきたりして、治療法なども少しずつ見直される時期にきているのかもしれませんが。ご意見は、参考とさせていただきます。</p> <p>行政としても見極めながら取り組む必要があると思います。新たに建てた附属棟には医師会に入ってくださいました。健康福祉部などと密接に連携していただければと考えています。</p>						
モニター	癌などの病気の発見は、検診が大切になると思うので、積極的に受診するよう市でも薦めてほしい。病気になってからの治療は医療費が高額になるので、若いときからの検診を習慣化して、病気を早期発見することが大切だと思っています。病気を完全に排除する方法や病気と付き合いながら治療する方法など、その後の治療は、自己選択できることも必要だと思います。						

市長	保健センターでは、健康診断や特定検診の受診率を上げるための取り組みを進めています。
モニター	婦人科検診などは、20歳くらいから受診する習慣がつけば、自ずと行くようになると思います。しかし、その母親世代が受診していないことがあるので、浸透しないのではないかと考えています。
モニター	学校教育では、専門的な勉強のほか、社会的な勉強、人間形成上に必要な教育などが大切であると考えています。18歳に選挙権が引き下げられた中で、教育の中で選挙の大切さを教えたり、人間形成上は、やはり、あいさつができることが大切だと思います。
市長	子ども達の教育の中で、あいさつは大切だと考えています。声かけ運動なども行っていますが、不審者の問題などもあり、難しい面もあります。 選挙権に関しては、高校3年生までに教育することが大切であると考えています。教育大綱を新たに策定していますが、その中で、中学生に対して、シチズンシップ教育を盛り込み、市民として市内の活動に関心を持ってもらって、市民のひとりとしての役割を学ぶ機会をつくっていかうとしていますので、そういった中でも話をしていけたらいいなと考えています。
モニター	選挙に関しては、保護者の意識が大切だと思っています。親が選挙に行かなければ子も行かないと思います。
モニター	市内一斉清掃に出てくる方や、子どもを連れて一緒に出て来る方もいますが、全く参加しない家庭もあります。昔は、地域のつながりの強さがありましたが、今は地域のことは他人事になっている人も多くなっています。
市長	市でも地域コミュニティの取り組みを進めていますが、これも地域の絆を強める大切な取り組みのひとつだと考えています。地域ごとに課題はあるかと思いますが、ひとりひとりの意識が大切だと思っています。
モニター	普段、あいさつも交わしていない地域の人達では、有事の際に助け合えるのか心配しています。
モニター	市の負債を現世代で解消していくためには、人口増加しかないと考えています。そのためには、すみやすい街にすることが重要であり、より具体化・数値化した計画を立てていく必要があると思っています。 市の魅力としては、自然豊かなこと、都内へ通勤しているノウハウを持った方がたくさん住んでいることなどが挙げられ、都内からすると自然豊かなことは魅力的なことで、休日を利用した体験学習などが可能です。他から見て住んでみたいと思われるような何かを明確にしていく必要があると思います。 また、企業が得意な分野は、企業を上手に活用するなどして盛り上げると良いと思います。大学もあるまちなので、他から見て羨ましがられるような、あの地域に住んで子どもを育ててみたいと思われるような環境が作りだせるとよいのではないのでしょうか。
市長	企業と協定を結び、携帯電話を用いた見守り活動をはじめることになりました。これは、一例ですが、企業などの協力を得ながら、事業を展開していくことは大変重要であり、効果的なものになると考えています。

モニター	<p>選挙の投票率を上げるためには、若い世代が声を上げて、中心になっていくことが大切だと思っています。既に他県では実施されていますが、投票済みの証明書を持っていくと地域の商店街などで割引が受けられるといったことなどです。このようなところでも、民間の力を活用する。それだけでも違いがあると思います。そして、若い人達が、親の世代を引っ張って選挙に行くくらいの方が、親世代に対しても効果的ではないかと思っています。</p>
市長	<p>若い方が継続して投票に行くことは非常に大切だと思います。その継続が、さらに選挙への関心も高めると思います。</p>
モニター	<p>地域の中から、自分たちの地域を具体的にこうした方が良いとか、こうしてみようなどの知恵が自発的に出てきて、実現できる地域になると楽しいですね。</p>
モニター	<p>駅名改称は、どのようになっているのでしょうか。また、佐貫駅前が寂しい感じがするので、ぜひ開発を進めていただきたいと考えています。</p>
市長	<p>龍ヶ崎市の名前を市の玄関口であるJRの駅につけることは、本市にとって大切なことであると考えてスタートしましたが、費用負担の問題があります。相乗り効果が働き、費用負担が軽減される消費増税時期に併せて実施しようとしていましたが、増税が延期されましたので、併せて延期する決断をしました。次の改称時期の候補は、次の増税時期が考えられますが、それ以外にも費用負担が軽減できる時があれば、協議しながら進めたいと考えています。それと併せて、牛久沼の道の駅も含めて、佐貫地区の賑わいを創出していきたいと考えています。</p>
モニター	<p>佐貫駅ロータリーの渋滞がひどい状況だと思います。</p>
市長	<p>改修に向けて検討を進めています。バスと一般車両の動線が一緒になっていることも、渋滞を引き起こしている原因であると考えています。</p>
モニター	<p>川原代の投票所が畳で、車椅子で、畳を登ることが忍びないです。市内の投票所を調査すれば、他にもそのような場所があるかもしれないので、対応できればお願いしたいと思います。</p> <p>佐貫駅の期日前投票所は、以前はスロープもなかったことがありました。</p>
市長	<p>佐貫駅の期日前投票所は、現在、スロープを付けていますが、スペースの問題で、勾配がきついかもかもしれません。馴染小学校などはエレベーターを設置したり、その他の場所ではスロープを付けています。</p>
モニター	<p>城西中のスロープは幅が狭いと思います。大きな車椅子では、すれ違いができません。</p>
市長	<p>城西中・城ノ内中には、エレベーターを付けようと検討しています。</p>

要措置事項			
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）
	部分公開 非公開	公開が可能となる時期 （可能な範囲で記入）	年 月 日